

建築物被害の悉皆調査

日本建築学会災害員会地震被害調査の一環として、新潟地区（新潟大学、新潟工科大学、ポリテクカレッジ新潟）では、長岡市、栃尾市および柏崎市で建築物被害の悉皆調査を行った。調査地域は応急危険度判定が実施された町を中心に選定された。調査方法は、文献1)の悉皆調査に示されている通りである。調査区域は各町全域ではないが、出来るだけ被害程度の平均的な地域とするなど、算定される被害率はその町の被害と食い違いが起きないように選択して調査した。ただし、栖吉、悠久、御山、柏崎、栃尾などでは非常に限られた範囲となっている。29日調査範囲のみ車庫や蔵も調査範囲とし、その他の地域では車庫などは調査対象外とした。

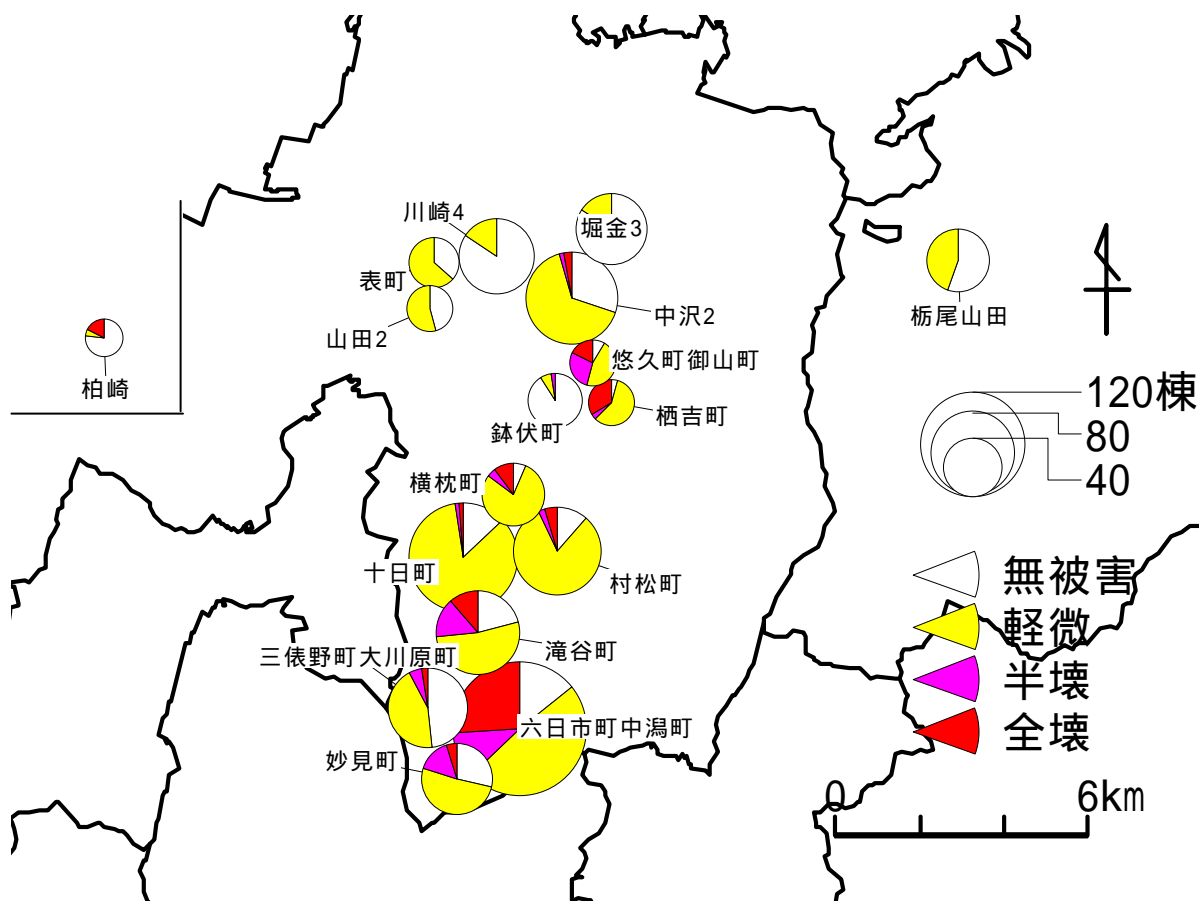


図1 長岡市悉皆調査結果

調査日、地域、メンバーは次の通りである。

10月29日

妙見町	土井、村山、菅
中潟町	時田（ポリテクカレッジ新潟）、南部(昌)、田中
六日市町	南部(正)、本多、李
大河原町・三俵野町	中村、稲田、本間

10月30日

滝谷町	穂積（新潟工科大学）、中野（新潟工科大学） 中村、稲田
中潟町、六日市町	土井、村山、李
村松町、 十日町	時田（ポリテクカレッジ新潟）、本多、南部(昌)、田中 南部(正)、菅、本間

10月31日

鉢伏町	穂積（新潟工科大学）、中野（新潟工科大学）
川崎4、堀金3	土井、村山、李
表町1、山田町	加藤、本間
中沢2	時田（ポリテクカレッジ新潟）、南部(昌)
十日町	南部(正)、菅
横枕	本多、田中
栖吉町、悠久町、御山町	中村、稲田

11月3日

栃尾市山田町	中村、南部(正)、本多、田中
--------	----------------

11月4日

柏崎市	穂積（新潟工科大学）、中野（新潟工科大学）
-----	-----------------------

11月8日

中沢2	時田（ポリテクカレッジ新潟）、南部(昌) (特記無しは新潟大学)
-----	-------------------------------------

## 調査結果

調査結果を図1に示す。ここで、円の大きさが調査棟数に比例している。六日市町、中潟町は、境界線が入り組んでおり連続した住宅地となっているのであわせて示した。

地震動の振動による被害は、六日市町、中潟町、滝谷町が多かった。この地域を含む全域で瓦屋根のずれが多くみられた。住民の方によると外見上損傷の少ない建物でも内部の被害が大きいとのことであった。また、地盤の変状による建物の傾斜等の被害が目立ったことが特徴としてあげられる。これに伴い基礎コンクリート部分の被害も多くみられた。柏崎では被害の多くが、宅地のような壁崩れによるものであり、栖吉町の調査区域では、宅地化される以前に沢だった部分の先端が崩れており、続く部分も1mほど移動していた。これに伴って生じた被害が中心であった。

(文責：中村)

参考文献

- 1 ) 2004 年 10 月 23 日新潟県中越地震の災害調査速報、日本建築学会災害委員会